

平成28年4月20日（水）  
国土交通省 関東地方整備局  
利根川ダム統合管理事務所

## 記者発表資料

### 利根川上流の5ダムが満水となりました

首都圏の1都5県（東京都、千葉県、埼玉県、茨城県、群馬県、栃木県）の水源となっている利根川上流8ダムのうち、5ダム（矢木沢ダム、奈良俣ダム、藤原ダム、相俣ダム、蘭原ダム）が、4月20日0時に満水となりました。

上記の5ダムに、下久保ダム、草木ダム、渡良瀬貯水池を含めた、利根川上流8ダムの合計貯水量は4億1,726万m<sup>3</sup>となりました。

今年は冬期の降雪が記録的に少なかったことから、2月より下流施設（北千葉導水路）を活用し、上流ダム群では貯留に努めました。

これから、水需要が増大していく時期となりますが、今年は記録的な少雪であるとともに、気温も平年より高いことから融雪も早く、今後の融雪水の流入が見込めないことが予想され、今後の降雨状況によっては、貯水量が減少する可能性もあります。

当事務所では引き続き関係機関と連携しつつ、きめ細かいダム運用に努めてまいります。

引き続き節水にご理解、ご協力をお願いします。

#### 発表記者クラブ

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 刀水クラブ・テレビ記者会

#### 問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 利根川ダム統合管理事務所

副所長（技術）

おお 太 田 ひさし  
ぼし の 久  
星 野 きみ ひで  
公 秀

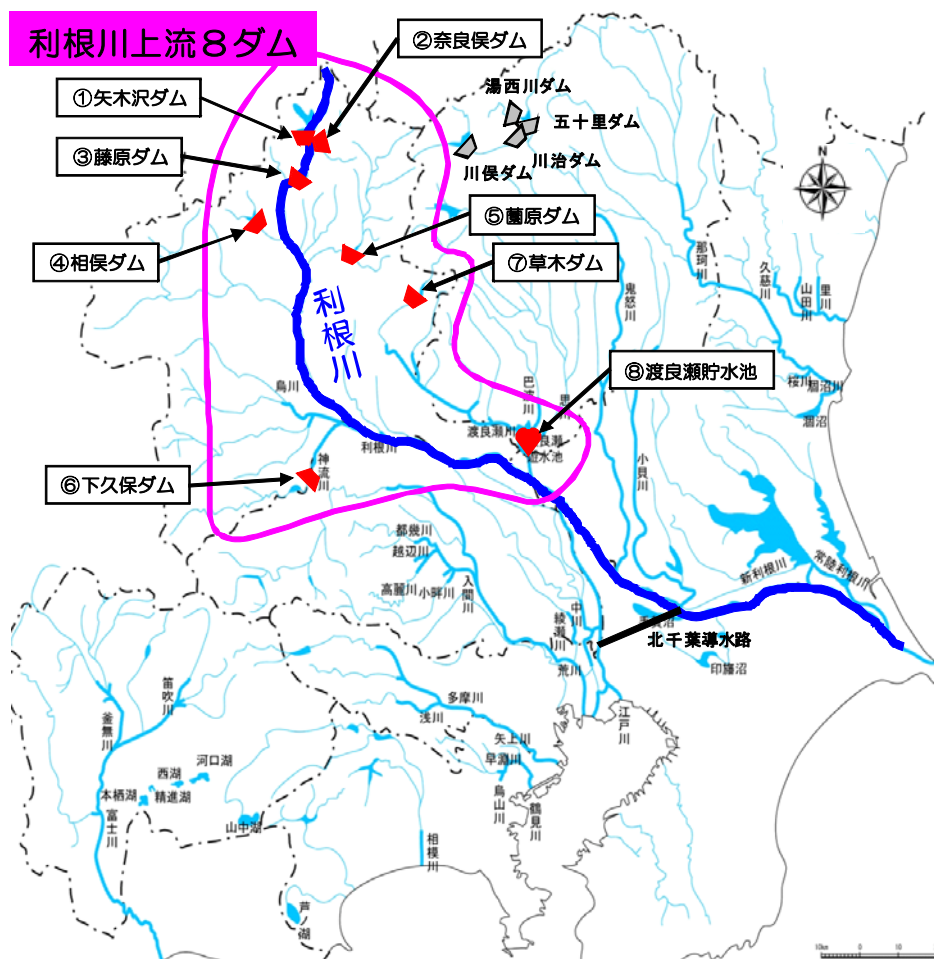
広域水管理課長

電話 027-251-2021（代表）

FAX 027-280-4410

利根川上流8ダムの貯水量(平成28年4月20日0時現在)

| ダム名                           | 有効貯水容量                  | 貯水量                     | 貯水率  |
|-------------------------------|-------------------------|-------------------------|------|
| ① <sup>やぎさわ</sup> 矢木沢ダム       | 1億1,550万 m <sup>3</sup> | 1億1,528万 m <sup>3</sup> | 100% |
| ② <sup>ならまた</sup> 奈良俣ダム       | 8,500万 m <sup>3</sup>   | 8,478万 m <sup>3</sup>   | 100% |
| ③ <sup>ふじわら</sup> 藤原ダム        | 3,101万 m <sup>3</sup>   | 3,087万 m <sup>3</sup>   | 100% |
| ④ <sup>あいまた</sup> 相俣ダム        | 2,000万 m <sup>3</sup>   | 1,984万 m <sup>3</sup>   | 99%  |
| ⑤ <sup>そのはら</sup> 藁原ダム        | 1,322万 m <sup>3</sup>   | 1,311万 m <sup>3</sup>   | 99%  |
| 5ダム計                          | 2億6,473万 m <sup>3</sup> | 2億6,388万 m <sup>3</sup> | 100% |
| ⑥ <sup>しもくぼ</sup> 下久保ダム       | 1億2,000万 m <sup>3</sup> | 9,532万 m <sup>3</sup>   | 79%  |
| ⑦ <sup>くさき</sup> 草木ダム         | 5,050万 m <sup>3</sup>   | 4,482万 m <sup>3</sup>   | 89%  |
| ⑧ <sup>わたらせちよすいち</sup> 渡良瀬貯水池 | 2,640万 m <sup>3</sup>   | 1,324万 m <sup>3</sup>   | 50%  |
| 8ダム計                          | 4億6,163万 m <sup>3</sup> | 4億1,726万 m <sup>3</sup> | 90%  |



利根川上流8ダム位置図

利根川ダム統合管理事務所では、利根川上流ダム群の状況等について情報提供サービスを行っています。ご利用下さい。

○インターネットホームページ <http://www.ktr.mlit.go.jp/tonedamu/>  
ダム情報、ダムLIVE情報、降水量・水位LIVE情報、雨量・流量・積雪情報

## 【参考資料:解説】

### 1. 利根川上流8ダムの貯水状況

本年は冬期の降雪が記録的に少なかったことから、2月より下流施設(北千葉導水路)を活用し、上流ダム群では貯留に努めました。

今年は利根川上流8ダムのうち、5ダム(矢木沢ダム、奈良俣ダム、藤原ダム、相俣ダム、菌原ダム)が満水となりましたが、これからは水需要が増大していく時期となりますが、今年は記録的な少雪であるとともに、気温も平年より高いことから融雪も早く、今後の融雪水の流入が見込めないことが予想され、今後の降雨状況によっては、貯水量が減少する可能性もあります。

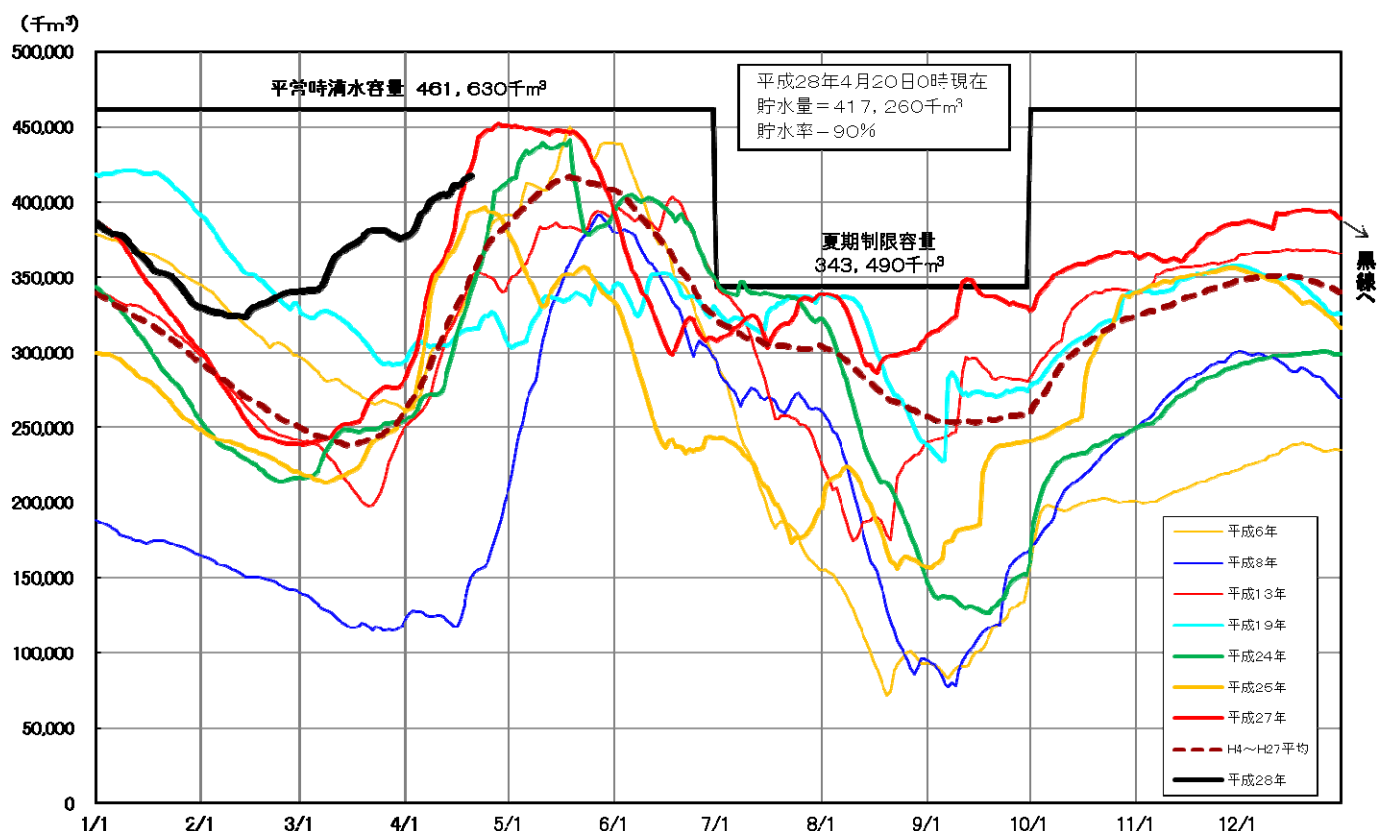
当事務所では、利根川上流8ダムの効果を最大限に発揮するよう、一元的にコントロールする「統合管理」を行っており、引き続き関係機関と連携し、きめ細かいダム運用を行って参ります。

なお、神流川の下久保ダムでは、流域に降雪がほとんどなく昨年の10月から12月の降水量が平年に比べ少なかったことから、現在の貯水量は9,532万 m<sup>3</sup>(貯水率:79%)にとどまっています。

渡良瀬川の草木ダムでは、流域に降雪がほとんどなく昨年の10月の降水量が平年に比べ少なかったことから、現在の貯水量は4,482万 m<sup>3</sup>(貯水率:89%)となっています。

渡良瀬貯水池については、冬期における貯水池干し上げ後の貯水に努めており、現在の貯水量は1,324万 m<sup>3</sup>(貯水率:50%)まで回復しています。

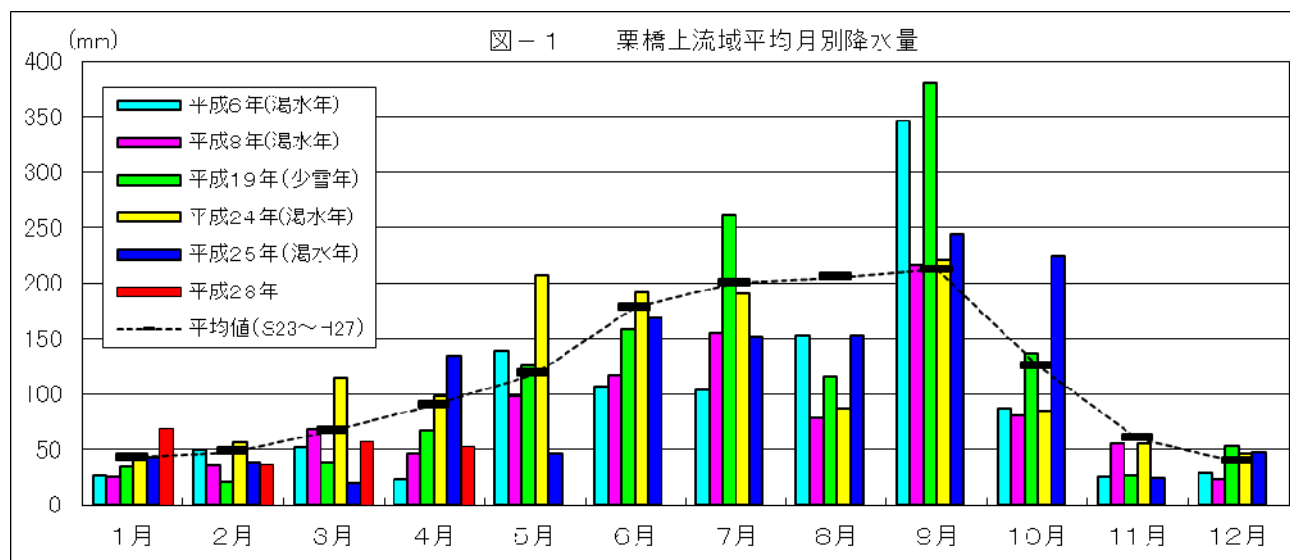
(図-1)



## 2. 利根川上流域の降水状況

平成28年の栗橋上流域における降水量は、1月は69mm(平年比161%)、2月は36mm(平年比74%)、3月は57mm(平年比85%)を観測しており、1月～3月までの総降水量としては、平年並みとなっています。4月の降水量は、18日までで52mmを観測しており、4月平年比の58%となっています。

(図－2、表－1)



図－2 栗橋地点上流域平均降水量(月計)

表－1 栗橋地点上流域平均降水量(月計)

(mm)

|              | 1月  | 2月  | 3月  | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 計     |
|--------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 平均値(S23～H27) | 43  | 48  | 67  | 90  | 118 | 178 | 200 | 205 | 212 | 125 | 60  | 39  | 1,385 |
| 平成6年(渇水年)    | 27  | 50  | 52  | 23  | 139 | 107 | 104 | 153 | 346 | 87  | 26  | 29  | 1,143 |
| 平均値に対する割合(%) | 63  | 104 | 78  | 26  | 118 | 60  | 52  | 75  | 163 | 70  | 43  | 74  | 83    |
| 平成8年(渇水年)    | 26  | 35  | 68  | 47  | 98  | 117 | 155 | 78  | 217 | 80  | 55  | 23  | 999   |
| 平均値に対する割合(%) | 60  | 73  | 101 | 52  | 83  | 66  | 78  | 38  | 102 | 64  | 92  | 59  | 72    |
| 平成19年(少雪年)   | 34  | 21  | 38  | 67  | 126 | 159 | 262 | 116 | 380 | 137 | 27  | 53  | 1,420 |
| 平均値に対する割合(%) | 79  | 44  | 57  | 74  | 107 | 89  | 131 | 57  | 179 | 110 | 45  | 136 | 103   |
| 平成24年(渇水年)   | 43  | 57  | 115 | 98  | 206 | 192 | 190 | 87  | 221 | 85  | 55  | 47  | 1,395 |
| 平均値に対する割合(%) | 100 | 118 | 171 | 109 | 175 | 108 | 95  | 42  | 104 | 68  | 91  | 121 | 101   |
| 平成25年(渇水年)   | 43  | 38  | 20  | 134 | 46  | 168 | 152 | 153 | 244 | 224 | 24  | 48  | 1,294 |
| 平均値に対する割合(%) | 100 | 79  | 30  | 149 | 39  | 94  | 76  | 75  | 115 | 179 | 40  | 123 | 93    |
| 平成28年        | 69  | 36  | 57  | 52  |     |     |     |     |     |     |     |     | 214   |
| 平均値に対する割合(%) | 161 | 74  | 85  | 58  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 15    |

数値は、平成28年4月18日迄の速報値  
利根川取水制限実施月(一時緩和含む)

### 3. 利根川上流域の積雪状況と気温

#### (1) 積雪状況

藤原ダム地点は11月25日に初冠雪となりましたが、積雪深は平均値を下回ったまま推移し、3月15日に消雪しました。また、尾瀬沼地点は、11月25日に初冠雪となりましたが、藤原ダムと同様に積雪深は平均値を下回ったまま推移しています。

今期の最大積雪深は藤原ダム地点で94cm(2月11日)であり、平均値(58ヶ年)の70%、尾瀬沼地点で172cm(2月10日)であり、平均値(62ヶ年)の60%となり、観測史上で最低の値でした。

また、藤原ダムの累加降雪量は、藤原ダム地点で342cmであり、ダム完成後の58年間の観測史上で最低の値でした。

平成28年4月18日9時現在、尾瀬沼地点の積雪深は56cmとなっています。

(表-2、図-3)、

表-2 藤原ダム地点及び尾瀬沼地点の積雪深、累加降雪量表

| 観測所名                | 時 点                | 積雪深   | 今期最大積雪深      | 累加降雪量  |
|---------------------|--------------------|-------|--------------|--------|
| 藤 原 ダ ム<br>(標高667m) | 平成28年4月18日9時現在     | 0cm   | 94cm(2月11日)  | 342cm  |
|                     | S34～H27の4月第4半旬末平均値 | 3cm   |              | 742cm  |
| 尾 瀬 沼<br>(標高1666m)  | 平成28年4月18日9時現在     | 56cm  | 172cm(2月10日) | 892cm  |
|                     | S30～H27の4月第4半旬末平均値 | 189cm |              | 1403cm |

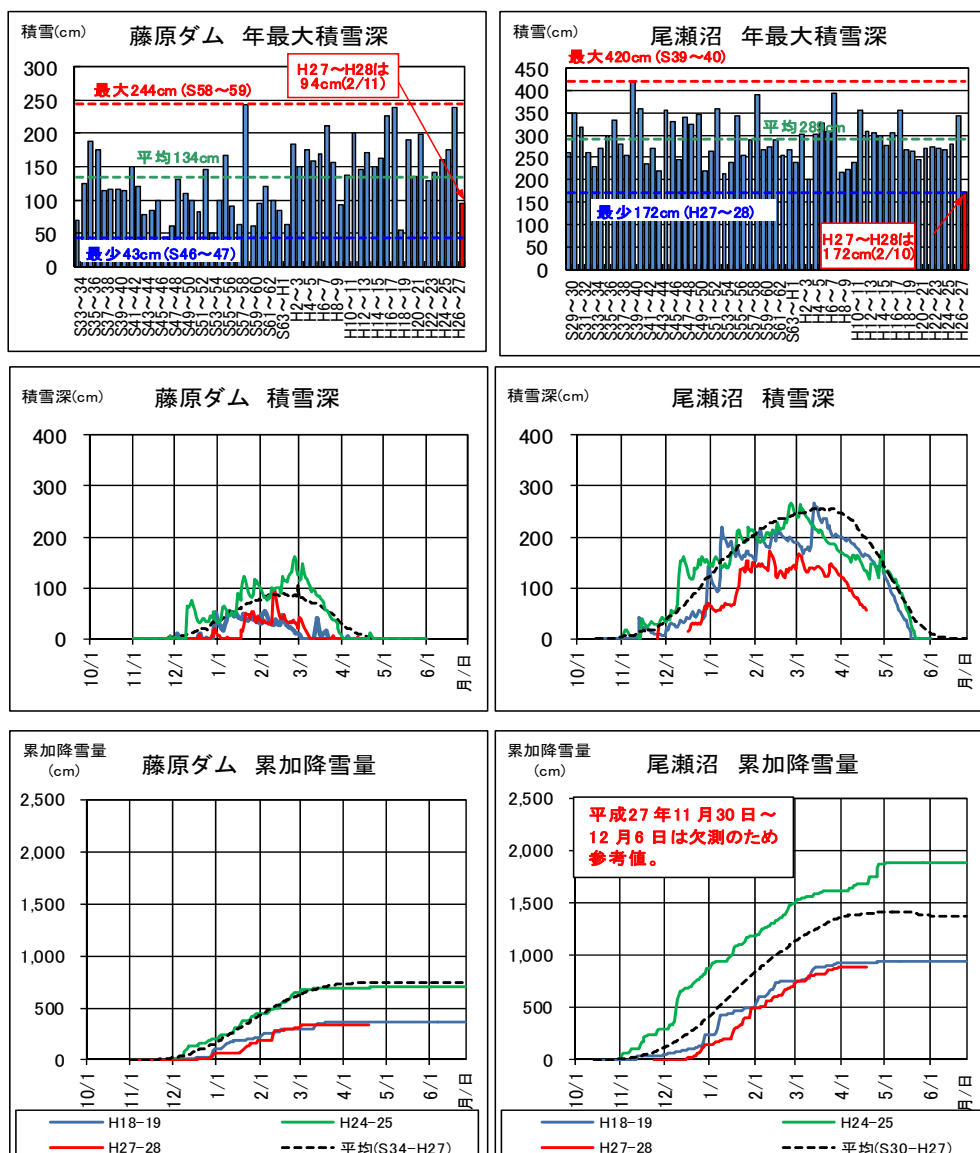
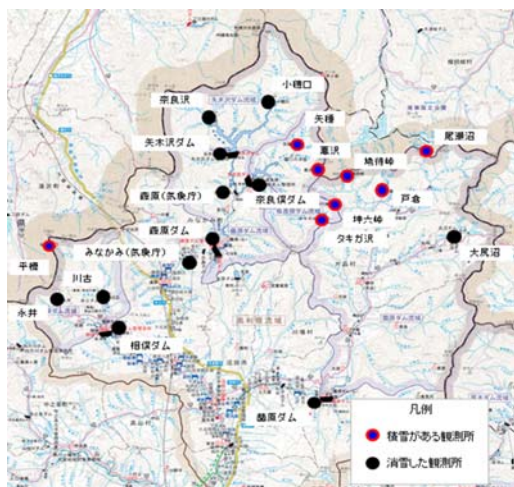


図-3 藤原ダム地点及び尾瀬沼地点の積雪深、累加降雪量図



4月18日現在の奥利根の積雪深は、標高の低い観測所では消雪となっており、標高の高い観測所は平均値の約3割の積雪となっています。(図-4)



※平成19年は少雪年、平成25年は平均的な積雪年、平均値は各観測所毎の観測開始年からの平均値

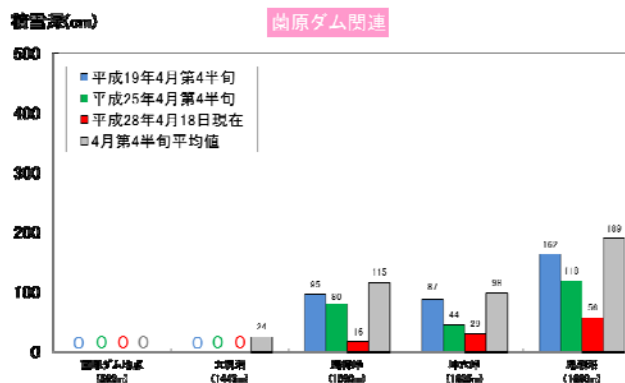
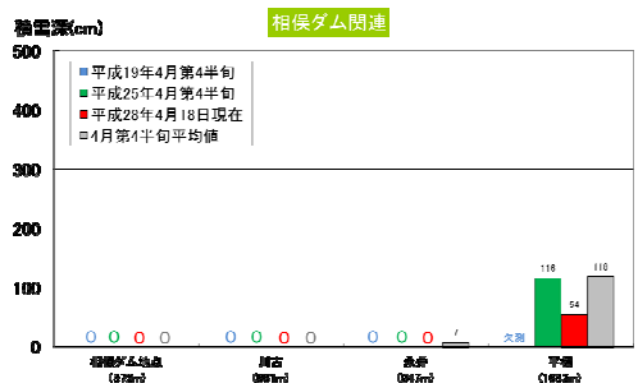
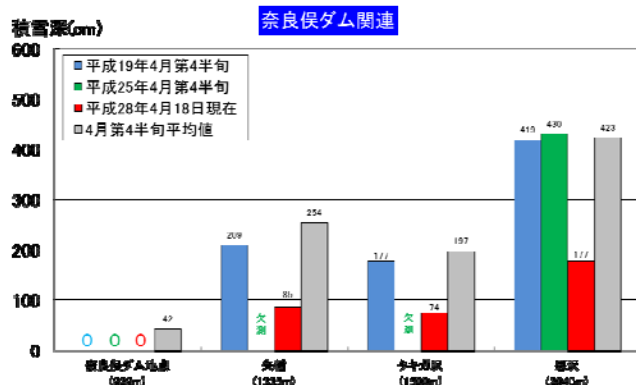
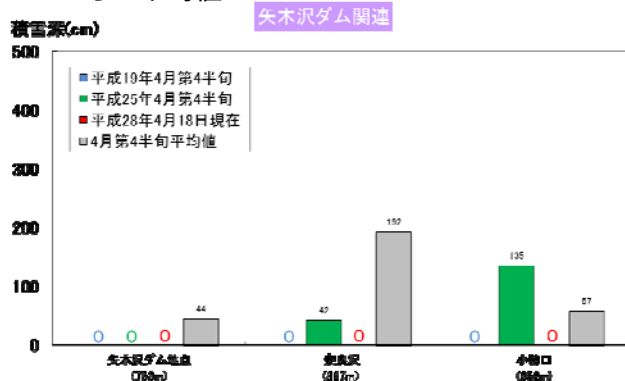


図-4 積雪観測所位置及び各観測所の積雪深状況

## (2) 気温

群馬県内の藤原地点及び前橋地点における今年1月からの気温状況は、局所的に大きな上下変動はありますが、概ね平年より高めで推移しています。(図-4)

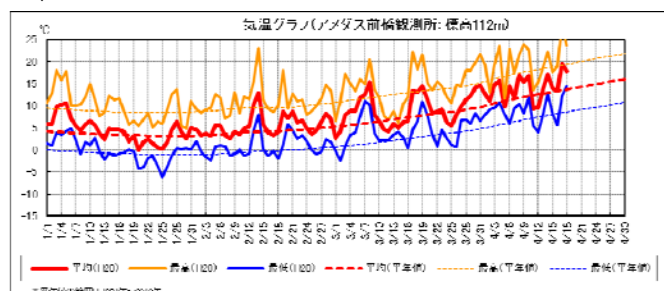
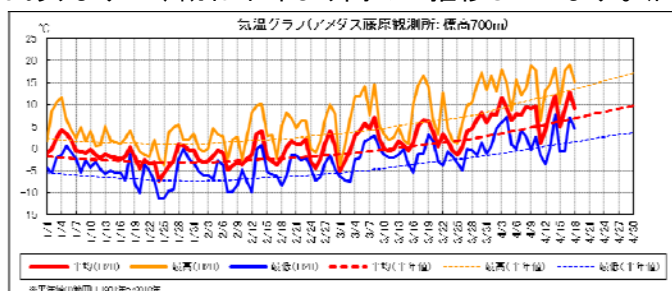


図-4 藤原地点及び前橋地点における気温状況

#### 4. 利根川上流8ダムの状況

①矢木沢ダム



②奈良俣ダム



③藤原ダム



④相俣ダム



⑤藁原ダム



⑥草木ダム



⑦下久保ダム



⑧渡良瀬貯水池





現在の状況（平成28年4月18撮影）



平均的な年の状況（平成25年4月1日撮影）



矢木沢ダム

現在の状況（平成28年4月18撮影）



平均的な年の状況（平成25年4月1日撮影）



奈良保ダム



5. 利根川上流域の積雪状況

現在の状況 (平成28年4月18撮影)



朝日岳

平均的な年の状況 (平成25年4月1日撮影)



みなかみ町藤原付近 (宝台樹スキー場) より朝日岳方面を望む

現在の状況 (平成28年4月18撮影)



巻機山

平均的な年の状況 (平成25年3月29日撮影)



みなかみ町藤原 大芦付近より巻機山方面を望む